

**論文誌編集委員会から**

一般社団法人 日本塑性加工学会会員各位

**論文誌『塑性と加工』掲載論文のオープンアクセスについて**

論文誌『塑性と加工』に2024年5月以降に投稿された論文はオープンアクセス<sup>(注1)</sup>となりました。2024年2月16日の統合イノベーション戦略推進会議にて、2025年度新規公募分から競争的研究費による学術論文を即時オープンアクセスとすることが決定されています<sup>[1]</sup>。本学会会員諸兄におかれましては、『塑性と加工』誌をオープンアクセス誌として、投稿をご検討いただきますように何卒宜しくお願い申し上げます。

詳細は改定後の投稿規定をご参照ください。なお、2024年5月以前に投稿された論文は従来通りにフリーアクセス<sup>(注2)</sup>として、公開しております。

注1) 「オープンアクセス」とは、インターネット上に論文等を無料公開し、二次的利用の範囲に関するライセンス情報(クリエイティブ・コモンズ・ライセンス)を明記することで、誰もが障壁なく閲覧・利用できることをいいます。

注2) 「フリーアクセス」とは、インターネット上に論文等を無料公開し、二次的利用に関しては著者権者(塑性加工学会)の許可が必要な論文をいいます。

**参考文献**

[1] 内閣府統合イノベーション戦略推進会議(第18回)、学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた基本方針(案)(概要)、<https://www8.cao.go.jp/cstp/tougosenryaku/18kai/siryol.pdf>  
(2024年9月23日閲覧)

一般社団法人 日本塑性加工学会  
論文誌編集委員長 太田 高裕